



鷲倉神社の姥杉

所在地 泉区福岡字小山
樹種 スギ 推定樹齢 500年
鷲倉神社境内の参道脇にあり、神木として地域の人々から敬われている。
樹高は36mに達し、地上9mの部分より放射状に枝を張っている。
平成10年に宮城県の天然記念物に指定されている。



所在地 青葉区小松島四丁目(東北薬科大学構内)
樹種 クロマツ 推定樹齢 650年
明治の文豪高山樗牛が旧制二高の学生時代に樹陰に座して瞑想にふけた場所として知られ、土井晩翠による「樗牛瞑想の松」の碑がある。



瞑想の松



明けて
おめでとございます

市民のみなさまに新春のごあいさつを申し上げます。
昨年は、仙台を本拠地とする東北楽天ゴールデンイーグルスが誕生し、全国にも大きく報道されるなど、仙台をアピールする絶好の機会となりました。新球団を応援する市民の盛り上がりとともに、まちづくりにも大きな効果をもたらしました。一方、新潟県中越地震や台風など大規模災害の発生では、自然の脅威と同時に、一層の防災対策の必要性、日頃の地域の連携の大切さを改めて認識させられました。
さて、いわゆる「三位一体改革」では、まだ不十分ながら、地方が自立して仕事をするために必要な財源の移譲などの制度改革が行われています。地方分権の新たな進展に対応し、本市議会も活動を強化し、より活発で市民にわかりやすい議会の実現に努めるとともに、本市の未来を切りひらくため諸課題の解決に向けて真摯に取り組んでまいります。みなさまのご健康とご多幸をお祈りしつつ、新年のごあいさついたします。

議長 鈴木 繁雄
副議長 斎藤 建雄
相沢 友信
池田 耕資
植田 正俊
大槻 あき子
岡本 哲
笠原 昭一
菊地 善夫
熊谷 範夫
斎藤 久美子
佐藤 わか子
佐藤 俊充
関根 千賀子
辻 隆一
野田 幸代
花田 則彰
ふるくぼ 和子
屋代 光一
横田 匡人
渡辺 芳雄
赤間 次彦
石川 建治
大泉 鉄之助
岡征 男
小 勇 朗
加藤 栄一
木村 勝好
郷 健一
嵯峨 サダ子
佐藤 正昭
嶋 中 貴志
鈴 木 康
高 橋 次男
登坂 譲
野田 義
福 島 かずえ
正 木 満之
柳 橋 邦彦
渡辺 公一
安孫子 雅浩
伊藤 新治郎
大内 久雄
岡部 恒司
柿沼 敏万
鎌田 城行
日下 富士夫
斉藤 重光
佐々木 両道
佐藤 嘉郎
庄 子 晋
鈴 木 勇治
田 村 稔
西 澤 啓文
橋本 啓一
船山 由美
八 島 幸三
山口 津世子
渡辺 博
(五十音順)

定例会会期日程

12/17	12/15・16	12/10	12/8・9	12/2
本会議 ・常任委員会報告 ・議案の提案理由説明 ・代表質疑 1人 ・討論 ・議案の採決 ・意見書の採決	委員会 ・議案の審査	本会議 ・一般質問 13人	本会議 ・代表質疑 7人	本会議 ・議案の提案理由説明

議案の紹介
今定例会で成立した議案の一部を紹介します。

補正予算

○一般会計の繰越明許費及び債務負担行為の設定並びに中央卸売市場事業特別会計、水道事業会計及びガス事業会計における債務負担行為を設定するもの
○個人情報保護の充実を図るため個人情報保護条例の全部を改正するもの
○市長、職員等の寒冷地手当を廃止するもの
○印鑑登録原票に男女の別を登録しないこととするもの
○平成十七年七月利用開始予定の海岸公園キャンプ場の利用料を定める等のもの
○(仮称)宮城野区体育館等及び市民球場の新築工事の工事請負契約を締結するもの
○東北文化学園大学に対する補助金返還請求権のうち約

目次

新年度のごあいさつ 定例会会期日程 議案の紹介	代表質疑	常任委員会審議の概要	一般質問 会派別議案等賛否一覧表 子ども議会参加団体募集 意見書 用語解説 編集後記
1面	2・3面	3面	4面

次回定例会のお知らせ

問 国の緊急地域雇用創出特別交付金制度が今年度で廃止されるが、市として雇用政策の推進にどう取り組んでいくのか。

答 本市は、これまで雇用情勢の悪化を踏まえ、緊急の課題として雇用対策に取り組んできた。今後も国・県との役割分担を見極めながら施策を行う。特に若者に関

社民党

大槻 正俊 議員

問 災害時の緊急医療体制は、拠点病院との連携が中心となるが、これをどのように補完していくのか。また、市民に広報し理解してもらうことが必要ではないか。

答 救護所等での初期的な診療体制は、医師会等との協定により確保する。病院については、六つの災害拠点病院をはじめ市内の二十六病院からなる連絡会を設け、各病院での災害時対応の強化を促す。あわせて連絡網の構築、情報伝達訓練等を実施し、拠点病院を補完する。今後、災害時の医療救



災害時の医療救護活動
(平成15年度総合防災訓練)

護活動について、ホームページの活用等わかりやすい広報に努める。その他の主な質疑項目
○三位一体改革の仙台市への影響
○保育所の窓ガラス飛散防止対策
○災害時の動物救済対策の促進
○寒冷地手当廃止と市民への影響
○アマ野球に広がる市民球場建設
○イギリスの仙台定着への支援
○ベガルタのJ1昇格への支援
○宮城陸上競技場の存続活用
○東北文化学園大学の再生支援

問 新潟での救援活動に参加して、住宅問題が地震対策の最重点と痛感した。市の戸建木造住宅耐震改修計画支援には予定を大きく上回る申し込みがあり、数カ月待たされている。緊急に耐震診断士を増やすなど改善すべき。改修工事費助成とともに、他事業予算の流用ではなく予算を追加して対応すべき。

答 耐震改修計画支援については、申込者の要望に速やかに応えるため予算の流用により対応している。また、耐震診断士育成のための技術講習会を増やすなど、早期の計画策定に向け改善を図る。改修工事費助成制度については、できるだけ多くの申し込みを期待しており、予算枠を超えた場合は適切な予算措置を講ずる。



新潟県中越地震で損壊した建物

問 東北文化学園大学の不正の全容究明と学園再建を

答 東北文化学園大の不正の全容究明と学園の再建を求める。損害賠償請求を急ぐべきである。また、将来立証が可能になった場合に詐欺罪で告訴することに市では困ることがあるのか。徹底した市独自の調査を強く求めるが、いかがか。

問 再生計画は市も詳細に検討を加えており、実行可能なものと評価した。損害賠償請求は責任を負うべき元理事長に対して行う。現時点での詐欺罪での告訴は断念したが、今後も立件可能となれば適切な対応をしていく。今後の公判や捜査の中で市補助金に關した新たな事実が明らかとなった場合は可能な限り調査を行う。

日本共産党

花木 則彰 議員

代表質疑

問 東北文化学園大学の堀田元理事長に対する責任追及のけじめとして、元理事長を、本市として詐欺容疑で告訴すべきではないか。

答 元理事長の刑事告訴については、これまで宮城県警と慎重に協議を続けてきたが、一連の捜査の結果を踏まえて立件は困難であるとのことであり、本市としても

フォーラム台

木村 勝好 議員

問 市が提示したドーム球場構想の位置づけと、想定している時期を伺いたい。

答 今回の提案は、宮城野原公園総合運動場周辺地区の将来的なまちづくりを展望し、長期的な視点から提示をした構想であり、具体的な時期を想定した構想ではない。したがって、ドーム球場に関しても、基本的には民間資本による整備を想定しているが、事業手法や事業費、本市の関わり方等については、将来的な検討課題であると位置づけている。



楽天野球団が改修を行う宮城球場
(宮城野区)の完成予想図

公明党

鈴木 広康 議員

問 個人情報保護条例の改正に伴い、さらなる個人情報保護と機密情報の適正管理に努めなければならないか。

答 個人情報については、外部委託業務に關してガイドラインにより確認や指導を行うこととしたほか、外部評価機関による庁内セキュリティチェックや、通知等の個人情報保護の徹底強化を

問 長町副都心区画整理事業地内に核となる公共施設等の施設を早急に誘致し、事業促進につなげていくべきではないか。

答 核となる公共施設の立地は事業促進に非常に重要であり、早く明らかにできるよう努力する。民間施設の誘致については、企業による研究会や地権者による協議



長町副都心区画整理事業(太白区)

会で情報提供や施設立地の働きかけを行っているが、今後も様々な機会をとらえて取り組んでいく。その他の主な質疑項目
○低価格落札に伴う弊害について
○公園への不法投棄について
○フィギュアスケート選手の育成支援について
○宮城陸上競技場の存続について
○大学整備促進補助制度の成果について

問 三位一体改革は、本市にどのような影響をもたらすと考えるか。また、義務教育に関する経費負担のあり方についても伺う。

答 改革の影響は現時点では十分に把握できていないが、政府・与党が決定した全体像からは、本市への影響は限定的であると想定する。義務教育費は地方の一般財

みらい台

庄司 俊充 議員

問 東北自動車道の泉パークングエリアを活用し、スマートインターチェンジの設置を進めるべきと考えるがいかがか。

答 地域の活性化、圏域の発展



スマートインターチェンジ
イメージ図

問 東北楽天ゴールデンイーグルスを地域密着の球団に育てるために支援すべきと考えるが、今後の取り組みを伺う。

答 東北地方を視野に入れた地域密着のあり方を、球団とともに模索しながら、プロ野球の新しいイメージを発信していきたい。その他の主な質疑項目
○フィンランド健康福祉センター
○宮城陸上競技場とJR貨物ヤード
○東北文化学園大学の不正追及と子育て家庭の負担軽減
○新田東地区の市民球場等の整備

自由民主党

野田 幸代 議員

問 若者が集まれるフットサルの施設や自分の姿を映して踊れるオープンスペースを確保し、本施設に青少年の育成に携わるアドバイザーを配置しては。また、運営面で地元環境への配慮を。

答 フットサルは近年人気が高い種目であり、本施設でも利用できると検討を進めている。踊れ



(仮称)宮城野区体育館と(仮称)市民球場の完成予想イメージ

るオープンスペースについては、立地適性を含め今後研究していきたい。アドバイザーの配置については実際の利用状況を踏まえ、スポーツを通して子どもたちの育成を支援するNPOやボランティアの活用等を含めて検討していく。また、夜間使用による公害や騒音、利用者の路上駐車や交通渋滞等の問題を含め、運営面でも地元の方々に配慮するよう十分に準備を進める。

問 東北文化学園大学に対する債権放棄と今後の学都づくりについて

答 東北文化学園大学に対し、市長は「学生の教育機会を確保するためやむなし」として、市民の血税からなる補助金の返還請求権の大半を放棄する考えだが、納税者である市民に対し責任を明確にすべき。また、大学補助金制度の見直しも含め、これから学都づくりをどう展開していくのか。

東北文化学園大学に対する債権放棄と今後の学都づくりについて

常任委員会 審議の概要
(総務財政委員会は16日も開催)
付託された議案番号

総務財政委員会
(第157回 161 167 179号)
付託された十議案は、原案のとおり可決すべきものと決した。東北文化学園大学の債権の放棄について、市民の教育機会の確保、事業究明及び損害回復への努力とあわせて、補助金交付事務の見直しを要望する附帯決議がなされた。

市民教育委員会
(第157回 168 170 171 175 176号)
付託された六議案は、原案のとおり可決すべきものと決した。

健康福祉委員会
(議第6号)
付託された議案は、賛成少数で否決すべきものと決した。
・乳幼児医療費の助成対象を広げた場合に必要な経費について
・このころの悩み電話相談
・すこやか子育てプランの第三期行動計画中間報告案の概要

都市整備建設委員会
(第157回 169 172 174 178号)
付託された六議案は、原案のとおり可決すべきものと決した。
・平成十七年七月利用開始予定の若林区井土地区の海岸公園キャンプ場の整備状況について
・青葉区八幡地区の天賞苑の取得と天賞酒造の建物の一部移設

公営企業委員会
(第159回 160号)
付託された二議案は、原案のとおり可決すべきものと決した。
・11月19日に開催された委員会での報告事項
・新潟県中越地震に対する水道局の応援活動状況について
・水道凍結防止のPRについて

「・」は付託議案に関する質疑、「○」はその他の報告事項等

仙台・グローバル
柿沼 敏万 議員

市民の日常的安心安全な生活のまちづくりに向けて
子どもから高齢者までの市民が安心・安全に暮らしているまちづくりのため今後どう取り組んでいくのか。
市民や警察等の関係機関と連絡しながら、これまで以上に力を結集していかなければならないと考える。「安全なまちづくり市民懇談会」の報告や提言を十分受
可能性と希望に満ちた活力ある都市の実現について
安全なまちづくりのために学校防犯巡視員「仙台・まもらいだー」
けとめ、安全安心のまちづくりの条例の制定も視野に入れながら、今後とも安全安心を市政の基本に位置づけ、たゆみない努力を続けていく。
「先人たちが築き上げた都市の個性・風格と、市民協働で取り組んできたまちづくりが高く評価されたものと思う。今後も課題を克服しながら、さらに都市の活力を高め、より住み良い都市づくりを市民とともに進めていきたい。その他の主な質疑項目
・市税収入と予算編成の見通し
・プロスポーツチームとプロ楽団の全体的なプロモーションを
・新たな枠組みでの都市と大学の互恵的な関係の構築について
・災害時の初動対応の重要性と今後の強化への課題について

議案に対する各会派の代表質疑と答弁の要旨などを掲載しています。

一般質問

みらい仙台

高橋 次男 議員

問 大河ドラマ義経にちなみ京都で計画されている「静御前フォーラム」を、秋保地域の町おこしを兼ねて本市も応援してはいかがか。

答 静御前ゆかりの地としてのシテイセールの効果も期待されるので、具体的な展開を待つて、対応を検討する。

。校長会地区割りの見直しを

。警察署の名称について

。消防航空隊の位置づけ

斎藤 範夫 議員

問 ニート問題に対する認識と対策について伺いたい。

答 将来、社会問題化しかねず、対応は必要と認識しており、引き続き、起業教育やキャリア教育、若者の職場体験研修などに力を入れていく。

。若者の就職支援

。中学校における就業体験

。家庭こみの有料化問題

。紙類回収庫の増設

。東北文化学園大学問題

佐竹 久美子 議員

問 大規模地震の発生時には、災害対策本部の情報収集・指示が災害対応の成否の鍵を握る。勤務時間外の対策本部設置の体制やそれを想定した訓練について伺いたい。

答 勤務時間外に地震が発生しても迅速に対応できるよう対策本部の強化等に努め、図上訓練を実施している。

。ライフラインの被害想定

。災害こみの処理対策

フォーラム仙台

安孫子 雅浩 議員

問 本拠地としてのイーグルスへの支援について伺う。

答 支援組織に加わるなど、球団の地元定着を図る。

問 「老人」・「痴呆」といった呼称の見直しを。

答 国での検討や全国的な動向を踏まえ対応する。

。要介護の認識と取り組み

。百年の杜と仙台的顔づくり

。国際ハーフマラソン大会

。本市への評価の高さと継続

岡本 あき子 議員

問 新潟県中越地震を教訓に宮城県沖と直下型地震各々を想定した防災・災害対策を。

答 直下型地震にも対応できる対策を進めており、一般の地震を教訓に万全を期す。

。毎年実施を継続し、早期発見・**QOL**向上を目指す子

宮がん・乳がん検診を

。地域経済の活性化、SENDAIブランド発信を目指す産学官の連携を

自民党

大泉 鉄之助 議員

問 消防団員・市職員・福祉団体職員等を活用し、高齢者や障害者のための災害時における情報・支援ネットワークの構築を。

答 地域コミュニティや社会資源、行政の組織・人材の活用を念頭に置き、ネットワークの構築に向け検証を重ね、万全の対応に努める。

。名誉市民を介したシテイセ

ールスについて

公明党

山口 津世子 議員

問 子どもにかかわる総合相談の体制づくりや相談窓口の一本化を行うべき。

答 福岡市等の先進的な例も参考に、総合的な相談機能・組織のあり方を検討する。

。妊婦健康診査の無料拡大

。胎児への読み聞かせ

。母乳相談員の派遣や相談施設の情報提供

。乳幼児医療費の無料拡大

鎌田 城行 議員

問 通学路の通行車両の減速を促すため、小中学校や幼稚園、保育園周辺に段差舗装やカラー薄層舗装を実施してはどうか。

答 事故防止に非常に有効な対策なので、横断歩道周辺など必要に応じ実施していく。

。耐震診断助成の啓発強化

。自転車間の夜間無灯火防止策

。JR仙台駅東口改札の新設

。歩道橋等の凍結・除雪対策

日本共産党

ふるくぼ 和子 議員

問 待機児童対策は、定員の範囲で、一年を通じて途中入所を受け入れられるよう保育所を整備して推進すべき。

答 年央の需要への対応も必要で、地域毎の需要等を注視し、進める。入所は認可保育所の基準内で行っている。

。子育てサークルへの活動支援と会場費の補助制度を

。市立保育所三歳以上児への完全給食の早期実現

嵯峨 サダ子 議員

問 鶴ヶ谷第一市営住宅建替再整備事業を進めるに当たり、「まちづくり委員会」をつくつて、住民の意見が反映できるようにすべき。

答 入居者等への説明のほか、今後、福祉団体等からも意見を伺い、**パブリックコメント**の実施も検討したい。

。プラスチック用ごみ袋に視覚障害者が識別するためパンチ穴をあける規格の徹底

社民党

八島 幸三 議員

問 高齢者の自立・残存機能維持のための今後の取り組みについて伺う。

能維持のための今後の取り組みについて伺う。

答 フィンランド健康福祉センタープロジェクトで自立支援型福祉機器の開発を行う。

また、水の森地区でモデル的に高齢者の自立支援を目指す。た介護予防に取り組む予定で、順次地域ごとに展開していく。

。サル被害防止策の強化を

。街路灯の照度の改善を

石川 建治 議員

問 障がい者スポーツに対する支援の強化を求める。

答 指導員やボランティアの養成の充実に努めるほか、市民や企業を取り込んだ支援組織づくりを検討する。

問 健康増進センターを障がいのある区別なく健康づくりの拠点として活用すべき。

答 運動指導法の技術等の向上に努め、施設の共同利用でスポーツ交流の場を広げる。

やしろ

屋代 光一 議員

問 今回、名誉議員顕彰規則を廃止したが、議員への市政功労表彰制度は一部廃止に留まった。議員を市長が評価する制度は全部廃止すべきだ。

答 市政発展に尽力した議員の功績をたたえ表彰しており、制度制定の経緯や市民対象の表彰との均衡等も考慮し、見直しを行ったものである。

。東北文化学園大学を引き継ぎ、市立大学とすべき

議案等賛否一覧表

会派別

議案等 〔 〕内は議案番号	会派名 ()内は所属議員数										採決結果
	みらい仙台(16)	フォーラム仙台(10)	自由民主党(8)	公明党(8)	日本共産党(6)	社民党(6)	仙台・プロハル(5)	やしろ(1)			
補正予算案	一般会計(第4号)[157]、中央卸売市場特別会計(第1号)[158]、水道事業会計(第1号)[159]、ガス事業会計(第2号)[160]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例改正案	個人情報保護条例[161]、百年の杜づくり推進基金条例[166]、市税条例[167]、印鑑条例[168]、都市公園条例[169]、市長等の給与に関する条例[180]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	特別職の職員の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例[162]、市長等の給与に関する条例[163]、職員の給与に関する条例[164]、技能職員の給与の種類及び基準に関する条例等[165]	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
その他の議案	工事請負契約の締結に関する件((仮称)宮城野区体育館等)[170]、工事請負契約の締結に関する件((仮称)市民球場)[171]、工事委託契約の締結に関する件の一部変更に関する件[172]、調停に関する件[173]、損害賠償の額の決定に関する件[174]、町の区域をあらたに画する件[175]、字の区域の変更に関する件[176]、当せん金付証票の発売限度額に関する件[177]、市道路線の認定及び廃止に関する件[178]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	権利の放棄に関する件[179]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案	議第6号 乳幼児医療費の助成に関する条例	×	×	×	×	○	○	×	×	×	否決
	意見書第9号、意見書第10号、意見書第11号、意見書第12号、議員派遣の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○：議案等に対して賛成 ×：議案等に対して反対 〃：棄権

意見書

意見書第九号 高齢者虐待防止に関する法律の制定を求める件

意見書第十号 「食料・農業・農村基本計画」見直しに関する件

意見書第十一号 WTO・FTA交渉に関する件

意見書第十二号 平成十七年

用語解説

●**ニート**(注1×四面一段目)
NEETはNot in Employment、Education or Trainingの略。職業にも学業にも職業訓練にも就いていない(就こうとしない)若者。

●**QOL**(注2×四面二段目)
Quality of Lifeの略。精神的な豊かさや満足度を含む人生の質。

●**パブリックコメント**(注3)(四面三段目)
政策の立案等に際し、市民から広く意見を求め、それを考慮して意思決定すること。

編集後記

第四回定例会では、東北文化学園大学の問題や、新潟県中越地震を踏まえた災害対策をはじめ様々な質問が行われました。白熱した審議の様子は一度、議場にお越しになつて生の議会をご覧ください。

昨年、広報委員会では、議会中継箇所の拡大等を進めるとともに、子ども議会に参加された皆さんとの対話も行いました。本年も一層の議会広報の充実に努めてまいります。

平成十七年第一回定例会は、平成十七年二月十七日開会予定です。